



令和4年度卒業生・修了生より

令和5年3月6日(月)に、卒業式・修了式を開催しました。
卒業生や修了生が過ごした学生生活について紹介します。



保健医療学部卒業生・助産学専攻科修了生より

- Q1.** 本学の学生生活はどうでしたか？
Q2. 国家試験対策をどのように進めましたか？
Q3. 本学への進学を考えている方へのメッセージをお願いします！



看護学科

看護学科卒業生 小西 朗香

- A1.** 学生生活で良かったと思うことは、実習や演習などを通して、患者さんを受け持たせてもらったり、普段は関わりが少ないような子とも関わりを持ったりすることができ、様々な人と関わる中で、看護師の卵としてだけでなく、人として成長できたことです。勉強も大事ですが、息抜きも大事だと感じていて、テスト前などやるときは集中してしっかり勉強して、遊ぶときはしっかり遊ぶというメリハリをつけることを心掛けていました。
- A2.** 4年生の秋ぐらいまで実習があり、冬に卒論が終わったため、それまではなかなか集中してできる時間はありませんでしたが、実習と実習の間の期間や実習中で時間がある時などに QB(クエスチョン・バンク 国家試験問題解説) を解き進め、分からなかった問題や間違った問題は看護師・看護学生のためのレビューブックで確認するようにしていました。本格的に勉強をし始めたのは、年が明けてからで、QB を何周かしたのと、黒本(看護国試過去問完全攻略集)や必修問題の本も1周ずつしました。また、隙間時間にアプリを使って勉強していました。
- A3.** 大学生活は、高校ではできなかった経験をたくさんすることができ、様々な場面で自分の成長をひしひしと実感できると思います。また、実習など大変な時もありますが、一緒に乗り越える仲間や手厚くサポートしてくださる先生や指導者さんが必ずいるため、安心して本学へ進学してください！高校生の皆さんのこれまでの努力が実りますように、そして、実り多き大学生活が送れますように、心から願っています。

臨床検査学科

臨床検査学科卒業生 荒井 爽良

- A1.** 少人数なので、その分先生方との距離も近く質問しやすい点が良いと思います。また、定期試験から国試過去問に触れる事ができたり、要点をまとめたプリントが貰えたりする科目もあり、早くから国試を見据えた勉強ができることも良い点だと思います。
心がけていたことは、授業の時間を大切にすることと、早寝早起きをして、試験前でも睡眠時間は十分に確保することです。
- A2.** まず、4月の最初の模試が終わった頃から、これから始まる就活のためにも国試の直近4年分ぐらいの見直しから始めました。覚えていなかった部分をその周辺知識も含めて要点だけをノートにまとめました。それを学校の行き帰りなどで見るようにしていました。その後就職先の募集が出たら、本格的に黒本(臨床検査技師国家試験解説集)と他の試験科目の勉強をしました。就活終了後は一旦勉強の力は抜き束の間の楽しい時間を過ごしましたが、模試後に覚えていなかった部分をノートに書き、それを移動中に見返すということはしていました。少し肌寒くなってきてからは、曜日毎に科目を決めてその黒本をやり、これまで通り模試を通して知らなかった部分を回収していくということをひたすら繰り返しました。
- A3.** 自然に囲まれ落ち着いた雰囲気なので、勉強に集中できる環境だと思います。また、電車通学であれば通学中の車窓からきれいな海が見えることもとても魅力的に感じていました。
まずは雰囲気を掴むためにも、オープンキャンパスに来てみることをおすすめしたいです。

目次

令和4年度卒業生・修了生より	p.1・2
橄欖祭(大学祭)の開催	p.2
保健医療学部1年生の1週間の時間割の紹介	p.3

広報・公開講座委員会より	p.4
行事予定	p.4

助産学専攻科

助産学専攻科修了生 白川 未歩

- A1.** 看護師資格を得た後、助産学専攻科で、助産師国家試験の受験資格を得るため1年間、勉学や実習に励みました。まず4～6月は基礎助産学の知識や技術を身に付けるために、学生同士で事例を検討したり、実習に向けての演習を行ったりしました。7月からは臨地で助産師さんから指導を受けながら10例の分娩介助を行いました。赤ちゃんが生まれる時間は予測できないことが多いため、朝から夜まで実習を行うこともあり、その後、実習記録をまとめることが大変でした。しかし未熟な私たちに介助をさせてくださった妊婦さんたちに感謝しながら精一杯頑張りました。
- A2.** 実習終了後も講義や論文作成、その他の実習などで忙しい日々でしたが、国家試験勉強には早めに取り掛かりました。実習での事例を通してモニターの判読や疾患、薬剤などの学習を進めると関連付けることができ、効率よく勉強することができました。
- A3.** 助産師は命の誕生に立ち会える素敵な職業です。これからももっともっと助産師になりたいという仲間が増えると嬉しいです。

※専攻科は令和4年度末で廃止となります。令和4年4月から大学院で助産師教育課程を開設しています。



保健医療学研究科修了生より

博士前期課程 看護学専攻 修了生 宮本 舞子

意を決して受験し入学できたものの、教科書を理解するために、より基礎的な内容が書かれた書籍を読む必要がありました。また、最初はコロナ禍で慣れないオンラインの講義やキャンパスの利用制限が続くなど、予期せぬ学生生活でしたが、同期の仲間に恵まれ、助け合い乗り越えることができました。研究では先生に丁寧な指導をいただきました。仕事との両立は大変でしたが、今後活かせる学びを得ることができました。

修士論文「日勤帯ペア制における新人看護師への熟練した指導実践－入職後12か月前後に焦点をあてて－」

博士前期課程 臨床検査学専攻 修了生 佐々木のほら

みなさんは“大学院”をどのようにイメージしていますか。多くの方は「勉強や研究が大好きな人が行くところ。」と思っているかもしれません。もちろん、その通りです。でものんびり屋さんが多いです(笑)。

大学院では自分の興味ある分野について追究し、楽しく学ぶことができます。私は、大学生の時にICMT(感染制御認定臨床微生物検査技師)という資格に興味を持ち、微生物学について学びを深めたいと考え、進学しました。紆余曲折ありましたが、大学院生活にはとても満足しています。

みなさんにはたくさんの選択肢があります。その中の一つに“大学院進学”を入れていただけたら幸いです。Let's enjoy your life !!

修士論文「緑膿菌の腸管上皮細胞層透過に関与する遺伝子群の分子生物学的解析」



第21回 橄欖祭

令和4年11月5日(土)

実行委員長 臨床検査学科2年 岩本 捷瑚



昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響から開催することのできなかった橄欖祭ですが、今年は感染対策を施しながら無事開催することができました。

今年のテーマは、ご来場いただいた皆様に音楽やダンスなどを通して、私たちの元気が少しでも広がり伝わるようにとの思いを込め、「響」としました。

ステージを見に来ていただいた皆様、各企画に御参加いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。

本学の授業・実習・学校生活の紹介については、大学HPにも掲載しています。
ぜひご覧ください。 **大学HP > キャンパスライフ > 授業・実習・学校生活の紹介**



保健医療学部 1 年生の 1 週間の時間割を紹介します

(※情報は令和 4 年度のもので、前期は 5 月中旬頃、後期は 10 月中旬頃の時間割です。)

看護学科 1 年 北畠 有紗

看護学科 1 年次には、臨床実践に必要な看護技術を学ぶ科目が多く配置されています。

その中でも、「看護技術論」の授業は、ベッドメイキングや食事介助、排泄援助など看護の基礎的な技術を学びます。授業でやったことを休み時間や空きコマで友達と練習することで身につけていきました。また、12 月頃に行われる「総合看護技術演習」は 2 年生との合同授業です。2 年生との意見交換では、自分とは違う視点や考え方を知ることができ、1 月にある臨地実習に向けて大変勉強になりました。

学生は、自分の予定を考えてアルバイトやサークル活動をしています。

演習や学内実習ではグループワークが多く、先生や同級生と関わる機会が多いです。試験は、その科目の授業が終わった順にあるので試験期間などはありません。課題は毎週出る科目もあるので、計画的に課題や勉強を進めることが大切です。

前期	月	火	水	木	金
1 限	看護ゼミナール I	健康スポーツ			看護技術論 II
2 限			看護学概論 I	史学	看護技術論 II
3 限	地域看護学 I				情報リテラシー
4 限		人体の構造と機能 I			英語 I
5 限		人体の構造と機能 I		生物学	

7 月後半には、看護学導入実習において、病院や施設など多様な場における看護職の活動の見学や看護職者等から話を聴くことにより、具体的な活動の実際を体験学習します。

後期	月	火	水	木	金
1 限	疾病と治療 III		疾病と治療 II	疾病と治療 I	看護ゼミナール I
2 限	病理学概論	心理学	地域看護学 II	法学	
3 限	英語 II	看護技術論 III	人体の構造と機能 IV	看護技術論 IV	看護情報学
4 限	看護学概論 II	看護技術論 III		看護技術論 IV	疾病と治療 III
5 限		人体の構造と機能 III			

1 月下旬から 2 月上旬の看護技術論実習では、臨床現場において看護ケアを必要としている人との直接的な関わりを通し、既習の知識・技術を活用して基本的な看護援助を行います。

臨床検査学科 1 年 樋口 未侑

私の学年は、女子 14 人男子 6 人の計 20 人という少人数の学科です。看護学科との合同授業もありますが、ほとんどが臨床検査学科 20 人のみの授業です。そのため、学生同士の仲が良いだけでなく、先生との関係が密で気軽に質問や相談がしやすいのが特徴です。前期では高校での学習を更に深めた授業、臨床検査の基礎部分の座学が基本です。後期になると、実験や観察などの演習がほとんどになります。後期になると多い時で毎週 3 つのレポートが課題として出たのでこなすのが大変でしたが、友人と協力して実験を行うのはとても楽しかったです。

少人数で構成された学科なので、他学科と比べて学科内それぞれの仲が良いのが特徴だと思います。全員で協力しあいながら難しい授業も乗り越えている印象です。放課後や休日はアルバイトをしています。私は県外出身のため大学の近くで下宿をしています。他大学と近く、アルバイトで同じ大学の同級生、先輩だけでなく他大学の人も関わる機会があり、交友関係が広がりました。学業とアルバイトで毎日忙しいですがとても充実しています。

前期	月	火	水	木	金
1 限		健康スポーツ		教養講座・香川	解剖学
2 限	物理学	生命科学概論	情報科学 I		生理学
3 限	日本語表現法		検査学概論	化学	
4 限	解剖学	顕微鏡技術論	情報科学演習	経済学	英語 I
5 限	生理学			生物学	

後期	月	火	水	木	金
1 限	物理学実験	情報科学 II	解剖学実習	微生物学	生化学 II
2 限	物理学実験	心理学	臨床医学 I	法学	
3 限	英語 II	検査機器概論	社会福祉学	医用電子工学	臨床検査学体験実習
4 限		検査機器概論		医用電子工学	病理病態学
5 限	医療統計学 I	生化学 I	人間工学		

1 年生の時間割は、授業科目表の主に基礎科目群（人文科学、社会科学、自然科学、外国語、情報科学、健康科学、総合科目、専門基礎）で構成されます。専門基礎科目は、健康、疾病、病態、人体の構造と機能を理解するとともに、臨床検査についての専門知識、他職種との連携を学修する目的で構成しています。

広報・公開講座委員会より

広報・公開講座委員長 吉本 知恵

ミニオープンキャンパス

令和4年11月5日(土)



3年ぶりに開催された橄欖祭(大学祭)にあわせて、ミニオープンキャンパスを開催しました。

今年度は、高校生を対象として、本学教員や学生がその質問に答えるという個別相談の形式で行いました。

参加していただいた方からは、「先輩方から入試や大学生活について聞くことができ、知りたかった情報を知ることができました。」「一つひとつの質問に丁寧に答えてくださり、とても嬉しく、参考になりました。」という感想をいただきました。

本学を志望している高校生の方には、本学教員や学生との交流を通して、本学への関心をより深めていただけたことと思います。

公開講座

令和4年11月14日(月)

第2回公開講座を香川県社会福祉総合センターにおいて開催し、29名の方に御参加いただきました。

看護学科 佐々木純子教授「こんな時、どうする?—これからのために介護サービスについて改めて学んでみませんか—」の講座では、現在の介護保険制度や介護サービスの事例を通して、状況に応じた利用方法を紹介しました。

臨床検査学科 徳原哲准教授「尿検査から健康について考える」の講座では、腎臓の働きと尿検査項目、実際の臨床現場で行われている尿検査について紹介しました。

参加者からは、「これからの課題で、とても参考になりました。」「臨床検査の大切さが分かりました。」という感想をいただきました。

令和5年度も開催を予定していますので、健康に関心のある方はぜひ御参加ください。



佐々木先生



徳原先生



●行事予定

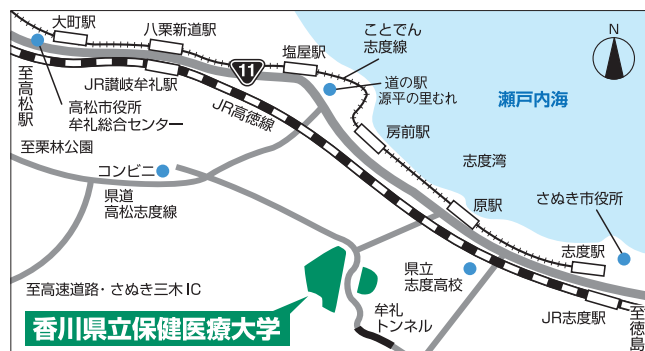
- ◆入学式 4月6日(木)
- ◆オープンキャンパス 7月~8月
- ◆公開講座 8月下旬・11月中旬予定
- ◆開学記念日 10月20日(金)
- ◆橄欖祭(大学祭) 11月11日(土)予定
- ◆いきいき健康広場 8月の公開講座と同時開催予定



香川県立保健医療大学

KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail:hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
<https://www.kagawa-puhs.ac.jp/>



◆学校への経路

- 【西方面から】高松から車で30分
ことでん志度線・原駅下車徒歩10分
高松東ICより車で10分
- 【東方面から】JR高徳線・JR志度駅から車で5分
志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。